世界魅せる！高崎SPIRITS

高崎を拠点に活躍するアスリートが2020年東京五輪への出場、さらにメダルに向けて力と技を磨いている。一方、今年ピョンチャン五輪を終えたばかりの冬のアスリートは22年北京五輪を目指し新たなステージに立ち向かう。

東京でのメダルに照準

フェンシング・エペ日本代表 見延和靖選手（ネクサス）に聞く

―団体金メダルを獲得したアジア大会を振り返ると。

見延　悲願の金メダルを獲得でき本当にうれしかった。コーチ、スタッフを含めたチームが一つとなり日本人らしい私の理想とする団体戦ができた。

―高崎市内では国際的なスポーツ大会が高崎アリーナで開催されている。

見延　世界トップレベルの試合が開催され、間近でプレーを見られることは、市民、県民にとって素晴らしいこと。幼い頃から一流のプレーを見ることで自然と大きな視野を持つことができると思う。

―2020年の東京五輪への準備は。

見延　五輪まで2年を切り、来年からは選考レースが始まり1試合も気の抜けない戦いが続く。戦いきる体力を構築し、意識や神経系の面においても強化したい。

―東京五輪に懸ける意気込みを。

見延　リオ五輪ではあと一歩のところで敗れ悔しい思いをした。東京では何としてもメダルを取る。市民、県民の皆さんの応援が大きな力。東京ではぜひ会場で応援していただき、皆さんと一緒に優勝を勝ち取りたい。

左上から時計回りに見延選手（©日本フェンシング協会）、上野選手、藤田選手、西原選手、佐藤選手

見延やと上野、藤田…アスリートが躍動

今年8月のアジア大会フェンシング男子エペ団体で金メダルを獲得した見延和靖選手（ネクサス）。ワールドカップで日本男子エペ個人初の優勝を果たし、前回のリオデジャネイロ五輪では6位に入賞。アジア大会女子サーブル団体で銅メダル獲得の青木千佳選手（同）とともにフェンシング界をリードする。

10年前の北京五輪で金メダルに輝いたソフトボール。日本リーグの二強、ビックカメラ高崎と太陽誘電からは日本代表に多くの選手を送り込む。〝ソフトボール界のレジェンド〟絶対的エースの上野由岐子選手（ビックカメラ高崎）は東京で二つ目の金メダルを。日本リーグで投手として最多勝、打者として本塁打王・打点王となった藤田倭選手（太陽誘電）は投打二刀流で代表チームを引っ張る。

今年2月のピョンチャン五輪スピードスケート女子パシュートで金メダルを獲得した佐藤綾乃選手（高崎健康福祉大）は五輪翌シーズンの活躍に期待がかかる。スピードスケートでは同大の小原憂雅、上原悠馬の2選手が卒業後のネクサス入りが内定し、新たな環境で挑む。

陸上では経験豊富な女子長距離の西原加純選手（ヤマダ電機）や、東京五輪最右翼と注目される男子110メートル障害の増野元太選手（同）らが活躍。このほか、スケートボードなどでも世界を舞台にアスリートたちが躍動している。

ポーランド、ウズベキスタンの事前合宿を誘致

高崎市は東京五輪の事前合宿地として、高崎アリーナなどを会場に、ポーランドとウズベキスタンの複数の競技団体を誘致している。

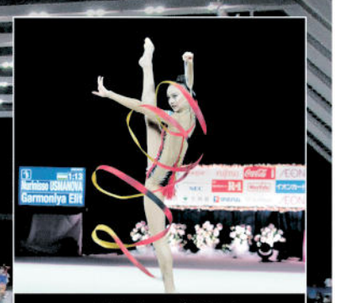
ポーランド五輪委員会との交流をきっかけに、2016年東京で開催されたバレーボールのリオ五輪世界最終予選にあわせ、同国チームが高崎で合宿を行った。今年6月には同国代表を招いたハンドボールの日本女子代表強化大会を開催した。両競技のほか、柔道、フェンシング、バドミントンの誘致を目指している。

15年にウズベキスタンの前駐日大使が建設中の高崎アリーナを視察。今年4月、高崎市は同国のホストタウンに登録され、9月に開催された新体操の「イオンカップ世界クラブ選手権」後、ウズベキスタンチームが事前合宿の下見を兼ね高崎アリーナで合宿を行い、県代表チームや市内のクラブとの合同練習、市民大会での模範演技を披露するなど市民と交流した。

高崎新体操クラブのメンバーに演技を披露するウズベキスタンの選手＝高崎アリーナ

2017年4月に開館した高崎アリーナ。開館以来、男子バレーボールワールドリーグ、女子レスリングワールドカップ、イオンカップ世界新体操クラブ選手権など、世界トップレベルの大会が行われています。また、2020東京オリンピックでは、ポーランド及びウズベキスタン選手団のトレーニングキャンプを予定しています。

ハンドボールJAPAN CUP



イオンカップ2018 世界新体操クラブ選手権

高崎アリーナ外観

高崎に集う世界のトップアスリート

TAKASAKI ARENA 高崎アリーナ

さらなる広がりを見せるIoTの領域。
NTT東日本は、IoTを通じて、地域のさまざまな現場で
あなたのビジネスに発見と創造を生み出していきます。

IoTを活用した課題解決のトライアル事例をご紹介します。

トライアル事例 ↓動画はこちらから

自治体様やJA様等と連携した個人農家様向け取り組み

地域の基幹産業である農業の発展やブランディング向上を目的に、圃場のセンシングや映像データを活用して効果的な営農指導を行う取り組みです。新規就農者や、新品種を栽培する農家の経営安定化を図り、地域の競争力強化をめざします。

視聴時間2分58秒

畜産農家様との取り組み

畜舎内で肥育牛が起き上がれずに寝たきりのまま死亡する事故は、経営者にとって大きな課題でした。実験では、センサーを牛に取り付けることなく、映像データを用いて行動を解析し、起き上がり不能状態を検知し、畜産農家様の経済的損失回避をめざしています。

視聴時間2分26秒

製造業様との取り組み

地域を支える町工場の生産性向上・省力化を目的に、既存の製造ラインに外付けセンサーを設置し、製造ラインの稼働状況の可視化を行う取り組みです。また、ネットワークカメラにより、ライン異常時の事後の状況確認や従業員の作業内容の分析・スキル平準化の実現をめざしています。

視聴時間2分10秒

◆IoTを活用した新しいビジネス変革について詳しくは → https://business.ntt-east.co.jp/content/iot/

あなたのビジネスの課題をおきかせください。
お問い合わせ・ご相談はこちらから

NTT東日本-関信越　群馬支店　ビジネスイノベーション部
Tel. 0800-800-3534
受付時間 9:00～17:00（土・日・休日・年末年始を除く）

地域とともに歩むICTソリューション企業　NTT東日本

K18-01378【1811-1811】